

# れんけいと支援

地域の医療・保健・介護・福祉の方とともに、皆様の健康をお守りします

Face to Face,

Heart to Heart

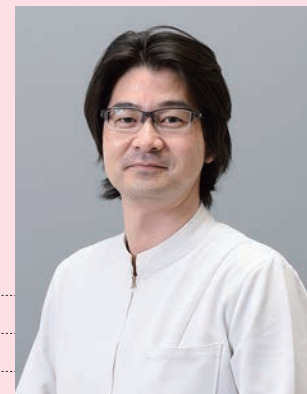
富山市今泉北部町2-1 / Tel: 076 (422) 1112(代) <http://www.tch.toyama.toyama.jp/> 発行日 2022年8月



## 高齢者の胃癌診療について

消化管外科

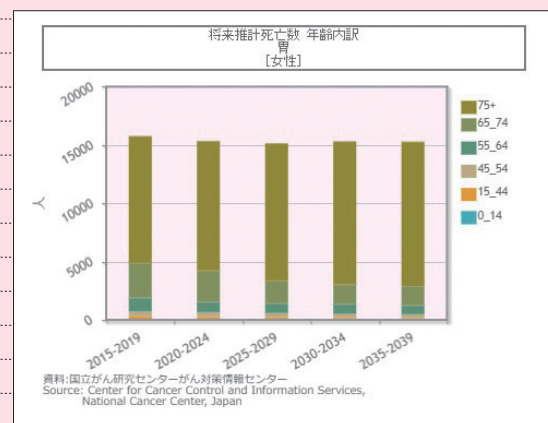
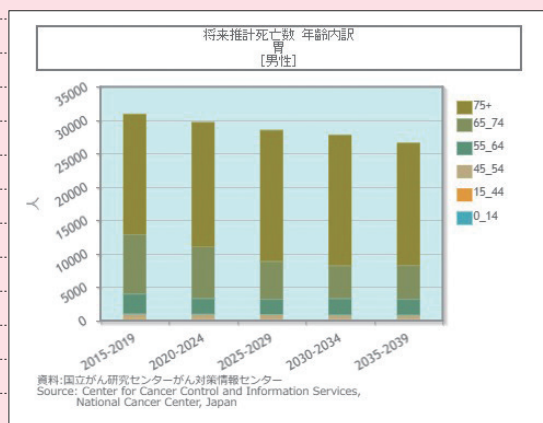
佐々木 省三



高齢者の治療、とはおおむね75歳以上を対象とすることが多いようです。胃癌の罹患率は2025-29年にピークとなる見込みで、さらに高齢者の割合が増加していきます(図)。胃癌診療ガイドラインは2021年7月改定の第6版が発行されていますが、80歳を越える胃癌患者さんに関するエビデンスはほぼありません。

高齢者の胃癌治療方針には以下のように、胃癌の予後以外に考慮すべき重要なことがあると思います。①活動の程度。PS2までであれば根治手術を適応することが多い。②心臓、肺、腎など中心とした臓器障害。手術の合併症にもつながり、他科との連携は必須。③生活環境の問題。独居の方も多く術後に元の生活に戻れない方も多い。④経口摂取量の減少。胃癌の手術では術後経口摂取が困難となることも多い。⑤意思決定が困難。家族が判断を迫られる。⑥他疾患、基礎疾患による予後の規定。などの問題です。当科ではそれらをふ

まえ、早期胃癌なのか進行癌なのか、また胃癌による症状が有るのか無いのかの違いにより治療法を提示しています。通常の手術のみでなく、内視鏡的手術(ESD)や郭清を手控えた手術、バイパス手術やステント挿入術等の提示をし、あわせて放射線療法、抗がん剤、緩和治療などについて相談しています。高齢者の求める治療は根治だけではないため、求めることを良く聞き、治療法を提示することが重要です。その満足を得るために、手術合併症が非高齢者より増えないよう努力することは当然ですが、術後、また手術以外の治療であってもリハビリや在宅診療などを含めた治療が必要となります。医療機関の皆様にはその点も含め今後ともご協力をよろしくお願いいたします。



# 当院医事課の紹介と10月からの制度変更について

医事課長 岡地 睦美

病院における医事課の業務は、診療報酬の計算と請求を中心とするいわゆる「医療事務」の仕事ですが、病院によって業務の範囲はさまざまなようです。当院の医事課は、一般的な医事業務に加え、各種の統計データの作成、未収金の管理、カルテをはじめとする診療情報の管理など、幅広い業務を行っています。さらに、各種のプロジェクトや委員会にも医事課職員が参加し、病院運営の一翼を担っています。

医事課業務を遂行するうえで、医療保険制度や診療報酬制度をしっかりと把握することは不可欠です。これらの制度は少子高齢化や医療技術の進歩に合わせて目まぐるしく変化していますが、医事課はその変化に最前線に対応しています。

この場をお借りして、本年10月から始まる制度変更について2点ご紹介します。

## 1 後期高齢者医療の窓口負担割合の見直し

後期高齢者の窓口負担の割合は1割でしたが、10月から一定以上の所得のある方の負担割合が2割に引き上げられます。負担増への配慮措置として、今後3年間は、負担額が月に3,000円以上増加した場合には3,000円を超過した分の金額が自治体から払い戻されます。(外来のみ)

なお、現役並みの所得のある方の負担割合は引き続き3割です。

患者さんへの丁寧な情報周知が必要なことはもちろんですが、レセプトコンピューターのシステム対応なども必要になります。

## 2 紹介状なし受診に係る選定療養費の変更

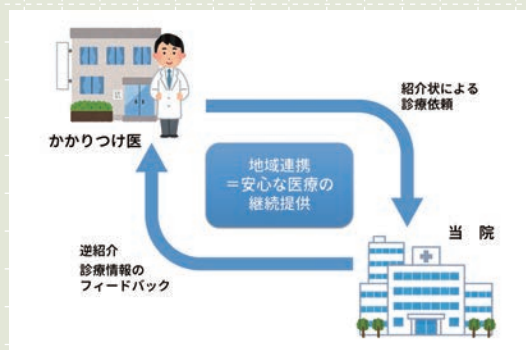
国は、近年、医療機関の機能分担と相互連携を推進するため、「初診・再診時の選定療養制度」を定めています。この制度は、「初期診療は、医院や診療所などの“かかりつけ医”で行い、高度・専門医療は病院(200床以上)で行う」ことを推進するものです。

本年4月の診療報酬改定により選定療養制度が強化されたことを受け、当院においても10月1日から選定療養費が下記のとおりとなります。

また、当院は、かかりつけ医への支援を通じて地域医療を確保する「地域医療支援病院」です。地域の医療機関と連携し、患者さんに安心な医療を継続的に提供していけるよう取り組んでいます。そのため、当院で治療を受けて症状が安定した方にはかかりつけ医での受診をご案内しております。

また、かかりつけ医で治療を続ける中で専門的な検査や治療が必要になった場合は、かかりつけ医からの紹介により当院を再度受診いただけます。

なお、かかりつけ医を持たない患者さんに対しては、当院内のふれあい地域医療センターにて患者さんの住所や必要な診療科に合わせた医療機関をご紹介しています。



## 当院における選定療養費の金額(税込)※

	対 象	現 行	変更後(10/1~)
初診時	紹介状なしで受診された方 (救急患者等を除く)	5,090 円 (歯科は 3,060 円)	7,700 円 (歯科は 5,500 円)
再診時	当院通院中に症状が安定したため他の医療機関に逆紹介したが、ご自身の判断で引き続き当院を受診された方	2,550 円 (歯科は 1,530 円)	3,300 円 (歯科は 2,090 円)

※紹介状を持たずに初診等で受診される場合に診療費とは別にご負担いただく金額



### 1. 地域連携症例検討会（ハイブリッド開催）

※会場またはWEBでの参加が可能です。

※令和4年4月の開催から、症例検討1例30分、ミニレクチャー1題30分で開催しております。

ご参加のほどよろしくお願いいたします。

（日本医師会生涯教育制度のカリキュラムコードの付与は、今までと同じ2つとなります。）

日時：9月13日（火） 19：00～20：00 場所：当院3階 講堂

#### 1) 症例検討

「ALK陰性未分化大細胞リンパ腫の一例」

血液内科 漆原 涼太

#### 2) ミニレクチャー

「歯科口腔外科の活用法 ～外科的疾患から内科的疾患まで～」

歯科口腔外科 朽名 智彦

全ての市中病院に歯科口腔外科が標榜されていることはなく、また隣接組織を扱う診療科（耳鼻咽喉科や形成外科など）の有無によって取り扱う疾患は施設ごとに異なります。一般的に「口唇・頬粘膜・上下歯槽・硬口蓋・舌の前方2/3・口腔底・軟口蓋・顎骨（顎関節を含む）・唾液腺などに発生する先天性および後天性の疾患」が対象となります。この領域には智歯（親知らず）の抜歯、虫歯や歯周病が原因で生じる炎症、交通事故やスポーツなどによる外傷、上下の咬み合わせの不調和が生じる顎変形症、喪失した歯を補うデンタルインプラント、良性から悪性まで腫瘍性

病変などの外科的疾患や、抗癌剤などによって発生する口腔粘膜炎や口腔乾燥、神経痛や舌痛症などの神経性疾患、顎関節症などの内科的疾患も含まれます。また、この領域の異常は食事や発音・会話がうまくできないなどの機能的な障害に加え、顔面領域の審美的障害も生じるため、機能面と審美面の両者の回復が必要となります。

今回、「歯科口腔外科の活用法」と題して、われわれがどのような疾患を取り扱い、どのような治療を行っているのか供覧し、今後の富山市民病院 歯科口腔外科へ紹介する際の参考にさせていただければと思います。

予告

日時：10月11日（火） 19：00～20：00（ハイブリッド開催）

場所：当院3階 講堂

内容：①症例検討 1例 （担当） 外科

②ミニレクチャー 1題 （担当） 眼科

地域連携症例検討会に関しては、今後もWEBを利用したハイブリッド方式で開催していくことを計画しています。つきましては、ZOOM会議のご案内に関して参加される先生方の利便性に鑑みURLならびにQRコード等をお送りするため、下記のメールアドレスへ①貴施設名 ②氏名を明記の上、メール送信いただきますよう、よろしくお願いいたします。一度登録していただければ今後継続してご案内をメールでお送りいたします。

[ttn2168@tch.toyama.toyama.jp](mailto:ttn2168@tch.toyama.toyama.jp)

（ふれあい地域医療センター 地域医療連携室）

### 2. 腎臓病教室

日時：10月4日（火） 13：30～15：45

場所：当院3階 301会議室

今回は、令和5年2月16日の開催を予定しております。

腎臓病教室に関するお問い合わせは、内科外来までご連絡ください。



作：病院ボランティア 篠崎 佳子

## 子どもの育ちを支える 一つの歯車として

小児救急看護認定看護師 竹内 宏至



小児救急看護認定看護師になり、7年目となりました。現在は小児科外来に勤務しながら、育児支援に尽力しています。昨年度、妊娠期からの切れ目ない育児支援をおこない、子どもへの不適切な養育を防ぎたいという思いから、「院内子ども虐待対応チーム」を「子ども・家族支援チーム」と名称を変更しました。産婦人科と連携し、出産後も継続した育児支援が必要な家族の情報を共有し、乳児健診や予防接種の機会に育児支援を行っています。養育者が不適切な養育に至る要因は様々ですが、育児不安も一つの要因と言われています。その要因を一つでも取り除く

ため、私たちから養育者に声をかけて相談しやすい雰囲気を作り、困りごとに耳を傾け、ニーズに合わせた支援をしています。それにより養育者の困りごとが解消し、安心して育児と向き合えるようになることが、不適切な養育を予防する一助となる、と考えています。

現代は核家族化が進み、地域のつながりも希薄化傾向にあります。さらに、コロナ禍になり、ますます閉塞感、孤立感が強くなったように感じます。そんな今だからこそ、養育者が気軽にSOSを出せる機関の一つとして、子育て支援の役割を果たしていきます。

これからも子どもの健やかな成長・発達を支える一つの歯車として、子どもと家族の支援に取り組んでまいります。今後ともよろしくお願いいたします。



## 医師不在のお知らせ

※外来担当日の休診のみ掲載

9月

科名	医師名	不在日	科名	医師名	不在日
内科	桶家	5日、22日	産婦人科	長谷川徹	22日
	石坂	16日	小児科	和田優	20日、22日
	廣澤	30日	眼科	山田芳	26日
外科	佐々木	6日、7日、9日		高松	12日、16日、30日
	山崎	21日	歯科口腔外科	寺島	20日、21日、22日
	中村	30日		朽名	2日、26日、27日、28日、29日、30日
泌尿器科	小泉	28日	皮膚科	野村佳	7日、29日
精神科	長谷川雄	14日、16日		大村	6日、15日
	仲間	22日	呼吸器・血管外科	土岐	21日
整形外科・ 関節再建外科	岩井	22日		酒井	6日、8日、9日
	前田	29日			

※その他、急に不在となることがありますので、ふれあい地域医療センターまでお問い合わせください。TEL 076-422-1112 (代) 内線2168

## 画像検査データの提供についてのお知らせ

画像検査データにつきましては、これまでCD-Rに記録し情報提供させていただいておりましたが、データ量の増大やより充実した情報提供を目的に、今後は画像のデータ量に応じてCD-RまたはDVDで提供させていただきます。

※DVD媒体での提供に不都合がある場合、またその他お問い合わせにつきましては下記へご連絡ください。

連絡先 ふれあい地域医療センター TEL 076-464-4270

## 編集後記

令和4年4月に富山市民病院医療相談室へ配属となり、徐々に相談員の仕事に慣れてきたところです。話は変わりますが、私は富山市役所のアニメ同好会(LINEがあります)に入っております。アニメ同好会ではアニメ映画を見に行ったり、自宅でアニメ鑑賞会をしたり、ライブに参加したり等活動しております。興味のある方は医療相談室の酒井までお声がけください。また個人的に7月頭に埼玉県久喜市にある鷲宮神社に聖地巡礼してきました。例年、年2回東京ビッグサイトで開催されるコミックマーケットにも参加しており、今年は茨城県大洗町への聖地巡礼も検討しております。楽しみであります。パンツァーフォー!

ふれあい地域医療センター 社会福祉士 酒井 寿樹



「れんけいと支援」に関するお問い合わせは、ふれあい地域医療センターまでご連絡ください。送付を希望されない方はお申し出ください。

TEL 076 (422) 1114 / FAX 076 (422) 1154  
メールアドレス fureairenkei@tch.toyama.toyama.jp



ホームページ <http://www.tch.toyama.toyama.jp/> がん何でも相談室：メールアドレス shien@tch.toyama.toyama.jp